

「行動の防災力を強化」

国民と国土を守る 地方整備局。

南海トラフ
巨大地震に備えて

地方整備局は、災害発生と同時に被災地に急行。国民の避難と救援のためのルート確保を図ります。さらに、国、消防、警察、自衛隊、海上保安庁、地方公共団体、医療機関などの関係機関が相互に協力して迅速な応急対策、円滑な復旧活動を行うために、地方整備局は複数の道路管理者・河川管理者等の間における調整により、以下の対策等に取り組みます。

- 相互支援体制の強化（迅速な道路啓開・航路啓開に向けた体制、応急対策車両・作業船等の確保等）
- 初期緊急活動を行うために不可欠となる燃料対策
- 現場における関係機関間の連携強化
- 行政と民間企業等との広域的な災害協定の締結等による支援体制の確立（地域の復旧を担う地元企業の育成・確保）
- 出動を要請する建設企業の効率的かつ計画的配置を調整するための組織の構築（災害協定に基づく国、地方公共団体等からの出動要請の輻輳による混乱の回避）



宮城県南三陸町 志津川駅から西方面の排水対策打合せ